

中小学校だより

February 1st, 2018 No. 1 1

卒業に向けて「伝統を残す」そして「伝統を引き継ぐ」

卒業まで残り40日をきった6年生は、卒業に向けたいろいろな取り組みが始まりました。

まず、「お世話になった中小学校のために、自分たちでできることは何か」を話し合いました。そして、出てきた結論が「全校の仲間との遊びを企画する」と「あいさつ活動を行う」ことでした。なかよし班活動も、次期リーダーとなる5年生に企画・運営をバトンタッチした現在、6年生が他学年と一緒に遊ぶことは少なくなります。「卒業までに他学年との交流がないのは寂しい。遊ぶ機会を多くして思い出をつくりたい」という思いがあります。また、6年生には「伝統の中小学校のあいさつを更によいものにして、在校生に引き継いでもらいたい」、「自分達も中小学校が大切にしてきたあいさつをしっかりとやりきって卒業したい。」という強い思いがあります。



また、6年生よりリーダーのバトンを託された5年生は、「6年生を送る会」に向けて、下学年の仲間に対してリーダーシップを取り始めました。これまでも高学年の一員として下学年の仲間のお世話に少しずつ関わってきたのですが、前面に立って全体に指示を出すことの難しさも身をもって体験したようです。「上手に指示を出せなかった。」「小さい子にきちんと話を聞かせることができなかった。」「みんなの前で指示を出すときにすごく緊張した。」…と、ちょっと反省の声。それでも、5年生の仲間と頭をつきあわせて相談して、4年生以下の下学年の仲間に出して何とか乗り切っていました。少しずつ最高学年に向けたたくましさや頼もしさを感じられる姿でした。



3学期もはや1ヶ月が過ぎました。次の学年の『0学期』も残りあと3分の2です。2月は中小学校での学びの成果を発表する「ふなきの会」も開催されます。また、地域で中小学校を支えてくださる方々への感謝の気持ちを伝える会もあります。仲間とともに「伝統を残す」「伝統を引き継ぐ」ことで更に成長できる自分を感じていける2月です。

2月10日は「ふなきの会」です

過日のお便りでもお知らせしましたが、中小学校の学習発表会「ふなきの会」が開催されます。寒さの厳しい折ですが、子ども達の頑張りと成長の跡を是非ご覧下さい。当日は、5年生によるお米の販売もあります。例年以上に今回は豊作で、おいしいお米がたくさんとれました。収益金は、震災等でお困りの皆様方へ寄付させていただきます。ご協力、よろしくお願い致します。当日のプログラムは別紙で配布させていただきます。

2月のPTA緊急メールのテスト配信について

2月5日（月）の午前10時頃に、メールのテスト配信をします。万が一、メールが受信できなかった場合のみ、学校に連絡をください。